

10 Warning Signs of Primary Immunodeficiency

FOR ADULTS

これらの所見のうち2つ以上当てはまる場合は、原発性免疫不全症の可能性がないか専門の医師に相談して下さい。



01

1年に2回以上、中耳炎にかかる。



06

体重減少を伴う慢性下痢症



02

1年に2回以上重症副鼻腔炎を繰り返す。



07

持続性の驚口瘡や皮膚真菌症がみられる。



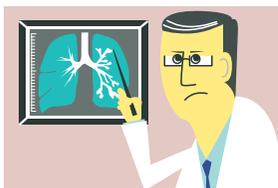
03

2年以上1年に1回以上肺炎にかかる。



08

2回以上、髄膜炎、骨髄炎、蜂窩織炎、敗血症や、皮下膿瘍、臓器内膿瘍などの深部感染症にかかる。



04

非結核性抗酸菌感染症への罹患



09

反復性または重症ウイルス感染症(ヘルペス、EBウイルス感染症、サイトメガロウイルス感染症、広範囲のいぼ、コンジローマなど)をくりかえす。



05

経静脈投与を要する感染症の反復



10

原発性免疫不全症候群を疑う家族歴がある。

専門医療機関は、日本免疫不全・自己炎症学会サイトの「学会連携施設リスト」をご参照ください。

<https://jsiad.org/renkeilist/>



日本免疫不全・自己炎症学会: 日本語版原発性免疫不全症を疑う10の徴候 (成人用)
(Jeffrey Modell Foundation: 10 Warning Signs of Primary Immunodeficiency for Adultsより改変)